



Message 代表メッセージ

どこよりも、誰よりも熱く 再生事業に思いを込めて時代の先へ **いまずぐ挑戦**

代表

川嶋一義

挑戦をあきらめない。いつも先を切り拓いてきた

その昔、企業で出る金属スクラップは仕分けされず、物流もとても複雑でした。金属リサイクルはとても手間がかかるものだったのです。そこに川島はビジネスチャンスを見つけました。そして1964年12月12日、川島がスタートします。手元にあったのはわずか3000円の資金。初代はこれで何ができるのかいろいろ考えたそうです。それから50年以上たち、川島はさまざまな事業を行う38社が協働し、年商800億円、年間55億円の利益を出せるグループになりました。

アルミリサイクルでは、シンプルで効率的な仕組みを作り、回収から再生までグループ内で扱える一貫体制を可能にしました。生活の中にビジネスチャンスを見つけたのは貴金属です。タンスに眠る貴金属を掘り起こそうと何度断られてもくじけず、初めてデパートで買取を実施しました。こうした挑戦を繰り返し、よりよい仕組みをいち早く築きながら未開だったリサイクルの道を、私たちは独自に切り開いてきました。

どんな資源も有効に生かす。その先に明るい未来がある

地球環境の大切さが叫ばれている今、「再生」ビジネスの必要性はますます高まっています。弊社がやるべきことは、研究開発を怠らず再生できない金属を再生させること、そしてコストの削減です。もっと安く、何でも再生できれば天然資源の消費を減らす循環型社会がさらに進むはずです。また日本にとどまらず、リサイクルが発達していない海外諸国へ、技術を伝えていきたいと考えています。

どこよりも早く、誰よりもこだわって新しい再生を手がけていく。それが私たちの使命です。だから「いまずぐ挑戦」、立ち止まってはられません。この先も常に時代の最先端を走り、皆さまに期待される企業でありたいと思っています。そして皆さまに喜ばれる再生を胸に、日々前進していきます。

これまで当グループは多くのお客さまに支えられてまいりました。これからもたくさんのメリットを提供できるよう努めてまいります。そして、これから出会うお客さまへ、私たちの再生技術と情熱はどこにも負けません。ぜひ理解していただけると幸いです。

Overview 会社概要



商号	株式会社 川嶋
本社所在地	〒431-1103 静岡県浜松市中央区湖東町 3222
本社連絡先	TEL : 053-437-3711 FAX : 053-437-3704
パイオニア事業部所在地	〒431-1103 静岡県浜松市中央区湖東町 3472-2
パイオニア事業部連絡先	TEL : 053-401-1237 FAX : 053-401-1238
代表者	代表 川嶋一義
資本金	9000 万円
創業	1964 年 12 月 12 日
決算期	1 月
従業員数	川島グループ連結 2200 名・単体 40 名
事業内容	川島グループ総括本部・非鉄金属総合百貨・不動産再生事業
所属協会など	日本アルミ缶リサイクル協会

本社アクセス Access



電車、バスでお越しの方

- ・東海道新幹線、JR 東海道線 浜松駅下車
- ・遠鉄バス 浜松駅から 41 系統花川運動公園行乗車
浜松西インター東バス停下車 徒歩 10 分



車でお越しの方

- ・東名高速道路 浜松西 IC から 5 分





INTERNATIONAL DIVISION 海外事業部

積極的な成長戦略で グループの新たな柱となる事業づくり

川島グループは創業当時より「再生」ビジネスに主軸を置き、事業の拡大と発展に努めてまいりました。資源の乏しい我が国において再生ビジネスは社会の中で必要とされる事業ですが、海外事業部では海外から調達した非鉄金属・レアメタル原料の売買事業を基盤に、グループの将来を見据え動脈産業の領域において新規事業を創り出すべく日々挑戦しております。

海外事業部では、海外と日本を繋ぐ新たな事業モデルの開発、非鉄金属やレアメタルの輸入販売を行っています。

川島グループの新たな柱となる事業づくりを目指し、海外と日本を繋ぐ新規事業の開発、事業投資に取り組んでいます。そして、中国、東南アジアのサプライヤーから直接非鉄金属やレアメタルを調達し、国内のユーザーに「コストが安く、品質が良いもの」を販売しております。





スクラップ事業

廃棄物となった金属に 再び息を吹き込み世の 中へよみがえらせる

非鉄金属は様々な用途に使用され私たちの生活に欠かすことのできない存在となっております。しかし、その原料となる鉱石の大半を海外からの輸入に賄われているのが現実です。この貴重な非鉄金属の「再生」に対し真摯に向き合い循環型社会の形成に取り組んでいます。



スクラップ *Scrap*

非鉄金属スクラップを回収し、長年培われてきた加工や選別といった技術で付加価値をつけることで生まれ変わります。



◆ 銅・真鍮

銅は導電性や加工性に優れ工業をはじめ私たちの生活の幅広い用途に用いられています。弊社で加工選別をし伸銅メーカーや銅精錬メーカーに納入しています。

Ex.) ピカ線、銅ナゲット、上銅、込銅、下銅、砲金、真鍮、込真鍮、真鍮粉



◆ アルミ

鉄の 3 分の 1 の重量、熱伝導の良さといった利点からあらゆる場面に使用されています。当社が回収したアルミスクラップは、川島グループ内のアルミ合金地金の製造販売を専門に行う会社にて溶解原料として使用されます。

Ex.) アルミ缶、アルミサッシ、アルミガラ、アルミホイール、ラジエター



◆ 被覆線

社会において必要不可欠な電気のインフラを支える電線は、銅線をゴムやビニールなどの被覆材が覆ったものです。被覆材を除去するナゲット加工をした後に、銅原料として各メーカーへ納入しています。※ナゲット加工…電線を米粒ほどの大きさに粉碎し銅線と被覆材を選別します。

Ex.) 動力線、VA 線、雑線、ハーネス、家電線



◆ その他

亜鉛や鉛、レアメタル等非鉄金属全般を取り扱っております。また、トランスやモーターなどといった素材が混合されているスクラップの取り扱いもございます。

Ex.) 亜鉛、鉛、錫、はんだ、ステンレス、超硬、ガスメーター、湯沸器、モーター、コンプレッサー



製品事業

リサイクル業者と総合 商社の強みを生かした ビジネス

長年川島グループに蓄積されてきた、リサイクラーとしての様々な知識・経験を生かし、あらゆる製品を取り扱っております。

取扱品目は各種金属インゴットを中心に、国内外にわたり仕入・販売を行っております。私たちは、様々なお客様のニーズを敏感にキャッチし、あらゆる角度からご提案できるよう、日々挑戦を続けております。



製品原料 *Product raw material*

◆ 金属原材料（アルミニウム地金、亜鉛地金、錫地金、鉛地金 など）



アルミニウム新塊地金



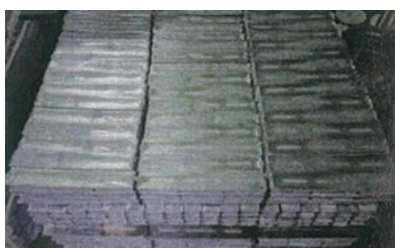
アルミニウム合金地金



亜鉛地金



錫地金



鉛地金



金属シリコン

バイオニア事業部

株式会社川嶋 物流センター

静岡県浜松市中央区湖東町 3472-2

TEL : 053-401-1237 FAX : 053-401-1238



フレコンバッグのコスト 見直しませんか？

55年のノウハウで、金属・金属製品・廃棄物・リサイクル資源
などの物流効率化をサポートします。

川嶋取り扱い フレコンバッグのメリット



海外工場で品質管理を徹底することにより安定したフレコンバッグを提供いたします。



自社倉庫で在庫管理するため、即納と小ロット販売も対応可能です。



お客様オリジナルのフレコンバッグの製造をいたします。指定のサイズや印刷のご要望にも対応いたします。

取り扱い商品



排出口あり

新品樹脂使用



排出口あり

再生樹脂使用



排出口なし



四角いタイプ

フレコンバッグをお探しではないですか？

ご要望を伺い対応します。まずはご相談ください。

☎ 053-437-3711

DEVELOPMENT DIVISION 開発事業部

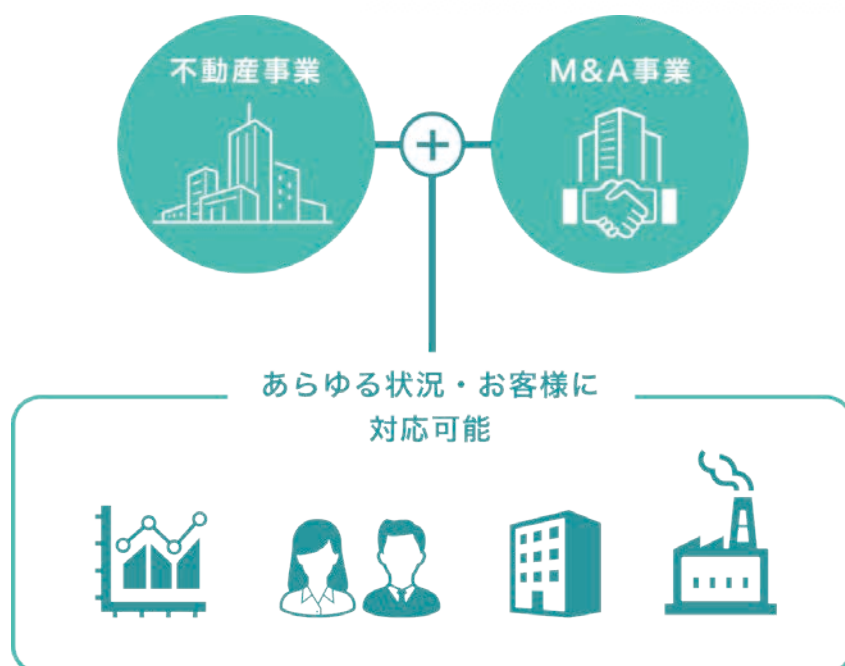
川島グループは、非鉄金属・貴金属・レアメタルの再生・加工・製錬を本業としております。いずれも相場により利益を左右される不安定要素を秘めた国際商品となります。

この不安定な利益構造を安定させるために、本業のサポート・安定収益の確保を目的として 1999 年頃、不動産事業を開始致しました。

静岡県浜松市に位置する 1 棟マンションを購入したことが始まりです。

現在開発事業部では 不動産事業に加え、M&A 事業も担っております。近年では、滋賀県に位置するアルミニウム製品の製造・販売を行う会社の M&A を実行致しました。

不動産事業・M&A 事業の 2 事業を組み合わせることで、あらゆる状況・お客様に合わせた様々なスキームを用いることが可能となっております。



REAL ESTATE BUSINESS 不動産事業

川島グループは、非鉄金属・貴金属・レアメタルの再生・加工・製錬を本業としております。いずれも国際商品であり、相場により利益を左右される不安定要素を秘めております。

この不安定な利益構造を安定させるために、本業のサポート・安定収益の確保を目的として不動産事業が始まりました。

現在投資総額は約 130 億円を超え、平均年間利回り約 10.00%にて運用しております。



スキーム紹介 *Scheme introduction*

当社不動産事業においては、現物不動産売買・信託受益権売買・M&A・プレパッケージ型民事再生スポンサー・債権譲渡等、状況・お客様のご希望に合わせて、様々なスキームにて対応させていただいております。

01. 現物不動産売買・賃貸

全国所在地問わず収益不動産を売買・所有致しております。「資産価値・収益の安定性・清算価値」の3点を特に重要視し、取得を進めて参りました。テナントの皆様においても建築協力金の導入等、お客様のご希望・状況に合わせて柔軟に対応させていただいております。

※建築協力金とは

お客様（借主様）のご要望に沿って建物を建築し、土地建物賃貸借契約を締結致します。建物の建築費用を建築協力金として当社に貸与いただき、その後の賃料と相殺（賃料減額）にて返済を行わせていただきます。

スキーム紹介 *Scheme introduction*

当社不動産事業においては、現物不動産売買・信託受益権売買・M&A・プレパッケージ型民事再生スポンサー・債権譲渡等、状況・お客様のご希望に合わせて、様々なスキームにて対応させていただいております。

01. 現物不動産売買・賃貸

全国所在地問わず収益不動産を売買・所有致しております。「資産価値・収益の安定性・清算価値」の3点を特に重要視し、取得を進めて参りました。テナントの皆様においても建築協力金の導入等、お客様のご希望・状況に合わせて柔軟に対応させていただいております。

※建築協力金とは

お客様（借主様）のご要望に沿って建物を建築し、土地建物賃貸借契約を締結致します。建物の建築費用を建築協力金として当社に貸与いただき、その後の賃料と相殺（賃料減額）にて返済を行わせていただきます。



◆ メリット

1. ご希望に沿った条件の建物の建築が可能
2. 物件を長期にわたって賃貸借が可能
(建築協力金の分割返済により、一般的に契約期間が長期となります。安定的な事業運営を継続することが可能です。)

◆ 事例紹介（建築協力金）



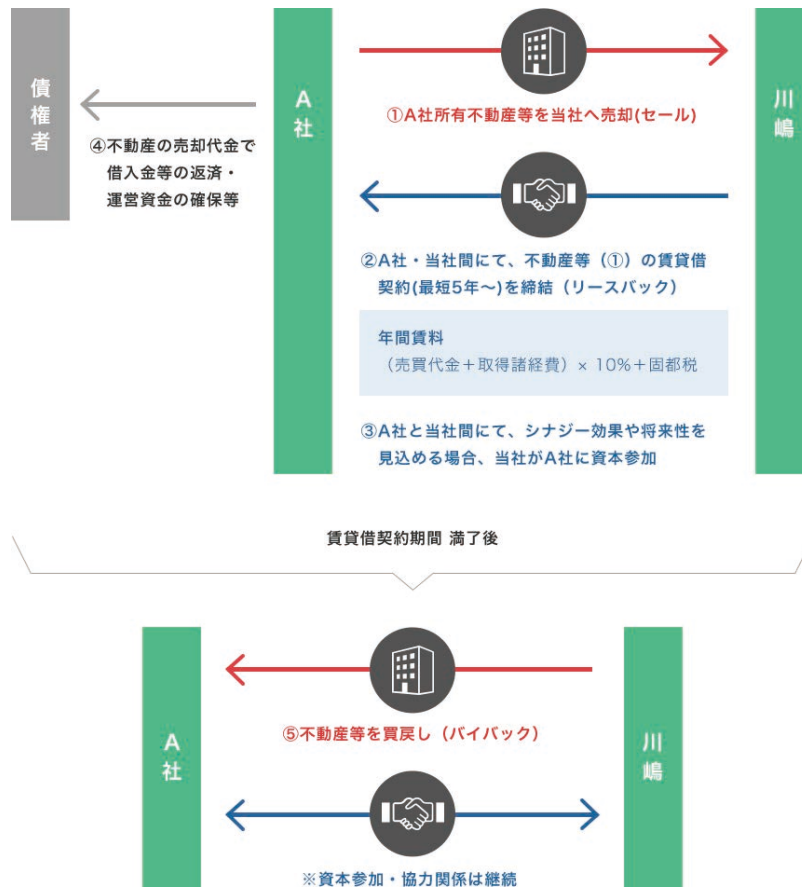
くれたけイン浜松西インター
(ビジネスホテル 126室)



杏林堂 白羽店 (建築協力金 返済 済)

02. SLB& バイバック

所有不動産を当社へ売却いただき（セール）、当該不動産の賃貸借契約を締結致します（リースバック）売却代金を得られる一方、当該不動産については継続利用が可能なため、取引先・顧客等の信頼を損なうことがありません。キャッシュフローの改善・一時運営資金の確保等に有効なスキームでございます。



◆ メリット

1. 売却不動産の継続利用が可能であるため、取引先や顧客の信頼を失わず運営を継続できます
2. キャッシュフローの改善が可能
3. 経営者は資金繰りに追われることがなくなり、本業に集中することができます
4. 賃貸借契約期間満了後、不動産の買戻しが可能

◆ 事例紹介（建築協力金）



栃木県日光市鬼怒川温泉
ホテルサンシャイン鬼怒川（134室）

SLB& バイバック スキームにて、2009年に所有不動産を売却・賃貸借契約締結（セール&リースバック）
2017年 キャッシュフロー改善により、不動産のバイバックを実施。



石川県加賀市柴山町
ホテル・アロー（130室）

2012年 土地・建物の信託受益権にて売買（セール）信託受益権解除後、SLB& バイバック スキームにて所有不動産の賃貸借契約を締結（リースバック）加えて資本参加の実施。



静岡県磐田市岩井
株式会社 IBFOX FOODS（食品製造工場）

2008年 所有不動産を売却・賃貸借契約締結（セール&リースバック）

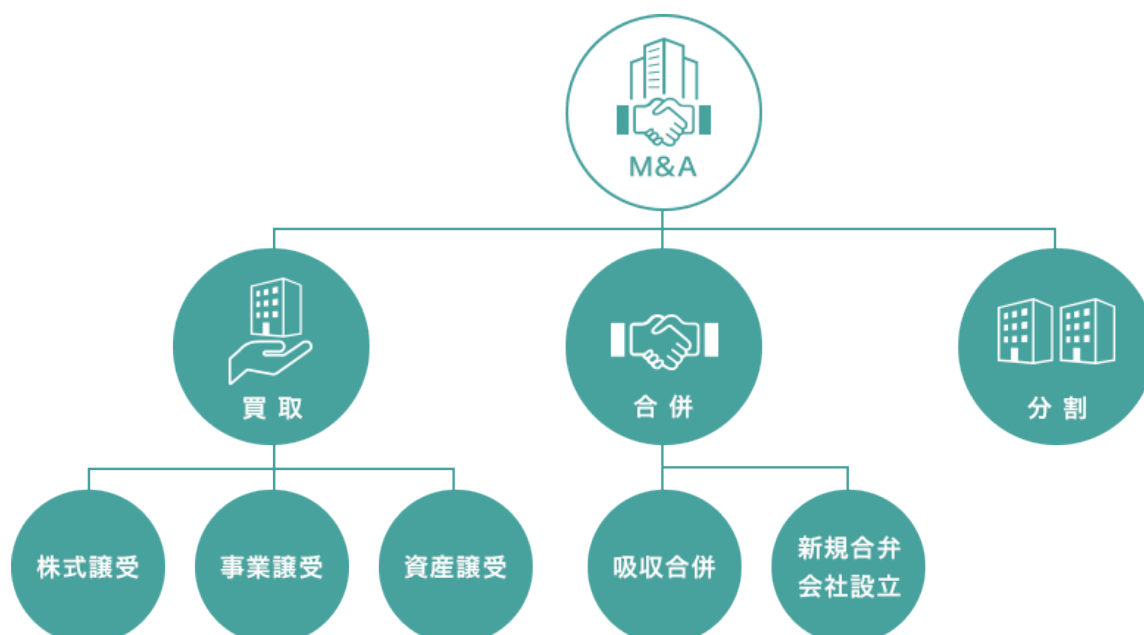
REAL ESTATE BUSINESS 企業再生 M&A

M&A (Mergers and Acquisitions) とは、一般的に企業の合併・買収を指す言葉です。
当社 M&A 事業においては、資本参加や事業連携等も含み、状況に応じ様々なスキームを用いることで幅広くシナジー効果の生まれる企業再生を実現して参りました。



M&A とは *About M&A*

M&A (Mergers and Acquisitions) とは、一般的に企業の合併・買収を指す言葉です。
広義の意味では、資本提携・業務提携等も含まれます。”買収”(株式取得参加 / 事業譲受 / 資産譲受)、“合併”(吸収合併 / 新規合併会社設立)、“分割”と様々な手法があり、目的に応じて最も適した手法を用います。
当社の M&A 事業においては、当社が直接買主として検討をさせていただきます。



◆ 買収

株式譲受

会社の経営権を含め一式を譲受（全体 / 一部）

株式 100% 譲受のみならず、一部の譲受も承っております。50% 譲受 + 資本参加等、様々な連携・企業再生の事例がございます。詳細についてはご相談ください。



事業譲受

事業のみを譲受（全体 / 一部）

譲受範囲については、状況・ご希望に応じて幅広くご検討させていただきます。



資産譲受

資産のみを譲受（全体 / 一部）

「経営はそのまま継続して行いたい」という場合、資産のみの譲受も可能でございます。譲受資産（不動産等）をリースバックさせていただくことで、資金（資産売却益）を得ながら同条件での経営継続ができます。詳細スキームについては、不動産事業部ページもご参照くださいませ。



◆ 合併

吸収合併

川島グループへの参画等

状況に合わせて、株式譲受（全体 / 一部）等のスキームを用います。当グループは、6つの事業ブロック（アルミ合金事業 / 貴金属・レアメタル事業 / アルミホイール事業 / 非鉄金属事業 / 不動産・ゴルフ場事業 / 研究開発事業）に加え、ブロック内に収まらない多様な事業を展開しています。

グループにご参画いただくことで、他業種に渡る幅広いネットワークに加え、グループ企業間でのシナジー効果が期待できます。



新規合併会社設立

互いの強みを持ち寄ることでシナジー効果が生まれる場合、新規合併会社を創設することも選択肢の1つとなります。



M&A 事業の特徴 *Features of M&A*

当社が直接M&Aをご検討させていただくため、様々なメリットがございます。

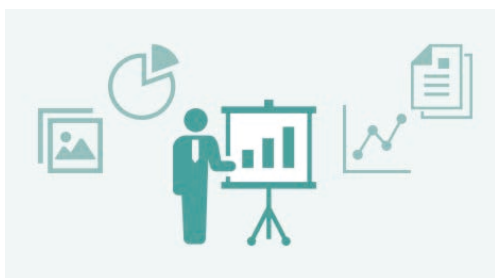
01. 幅広い事業展開によるシナジー効果（グループ 約 40 社 6 つの事業ブロック）



川島グループは、金属のリサイクル事業を中核としながら幅広く事業を拡大して参りました。（川島グループ HP）

現在はグループ約 40 社・6 つの事業ブロックに加え、各ブロック内に収まらない多種多様な事業をも展開しております。当社の幅広い経営資源を有効にご活用いただくことで、シナジー効果の生まれる M&A を実現することができます。

02. 多面的なスキーム

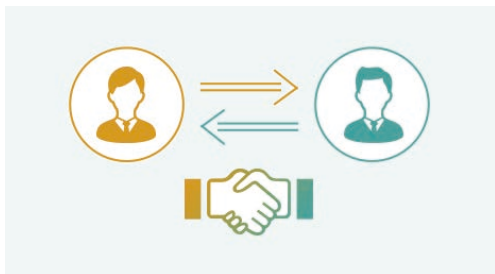


当社では、株式譲渡・事業譲渡・資産譲渡等、状況・ご希望に合わせ、様々なスキームを組み合わせてながら進めて参ります。

また開発事業部では、M&A 事業に加え、不動産事業を通じた事業再生も行っております。（不動産事業）

多面的なスキームを用いることで、より最適な事業再生を実現することが可能でございます。

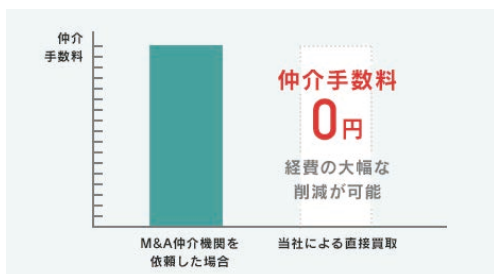
03. 効率的でスピード感のある M&A の実現



M&A の実現においては、一般的に M&A 仲介業者が入り譲渡希望者・購入希望者と連絡をとりながら、進める場合がほとんどです。仲介機関を通さず当社が直接ご検討させていただくことにより、より効率的でスピード感のある M&A が実現可能でございます。

当社専門担当者が真摯にご対応させていただき、今後のご関係を大切に構築させていただきます。

04. 仲介手数料 無料



M&A の実現においては、仲介機関に対して取引価格等に応じた仲介手数料の支払いが必要となります。

例えば、会社の時価総資産額が 20 億円の場合、仲介機関にもありますが M&A 成立時には約 7,500 万円の仲介手数料が必要となります。

当社が直接ご検討させていただくため、仲介手数料が一切かかりません。M&A に関わる経費の大幅な削減が可能でございます。

着手金等も一切ご不要です。是非、一度お気軽にお問合せくださいませ。

M&A の流れ *Flow*

STEP 01

初期検討

まずは概要資料より、当社にて検討が可能かどうかご検討させていただきます。ノンネームシートでも構いません。大まかなご希望・条件等と併せて、お気軽に下記ページよりお問合せくださいませ。担当者より改めてご連絡させていただきます。 M&A 案件募集

STEP 02

簡易資料のご提出

双方にとってシナジー効果のあるM&Aが可能と目される場合、売り手様のご希望当社より秘密保持契約書等を提出の上、簡易資料をご提出いただきます。

資料を踏まえ、トップ会談・具体的なスキームの立案等を行います。



STEP 03

詳細調査（デューディリジェンス）

双方の方針・条件が合致する場合、追加資料をご提出いただき、詳細調査を行います。調査結果を踏まえ、より具体的に条件の擦り合わせ等を行って参ります。

STEP 04

売買契約の締結・M&A 成立

合意に基づき、契約の締結を行います。M&A成立は、さらなる成長へ向けての新たなスタートとなります。



※状況に応じ、各項目・詳細、順序変動致します。



◆ 株式会社 東環

最終処分場を所有し、産業廃棄物の収集運搬～中間処理・最終処分等を行う会社です。秋田県秋田市に本社を構えます。

資本提携のため、2012年 50%株式譲渡を実行致しました。所有不動産の売買スキームも組み合わせ、より効果的なM&Aを実現しております。2021年に資本提携を解消しましたが、現在は業務提携先としての相互協力をしております。



◆ 株式会社 名古屋メタルセンター

愛知県弥富市に位置する、非鉄金属原料の仕入れ加工販売を行っている会社です。

川島グループが事業譲渡を受け、2013年に当社グループ会社（株）三光の100%子会社となりました。2017年にはアルミサッシリサイクルプラントを稼働する等、事業拡大を実現しております。



◆ 日本圧延工業株式会社

滋賀県東近江市に位置する、アルミニウムスラグやアルミニウムコイル・インパクト加工品の製造・販売を行う会社です。

赤字経営脱却のため、2016年 100%株式譲渡・川島グループへの参入を実施致しました。

M&Aによるシナジー効果により、現在も着実に事業成長を続けております。



◆ ゴルフ場事業 M&A

川島グループでは、2000年に静岡県掛川市に位置するオーシャンゴルフクラブを取得したことを始めとし、M&Aによるゴルフ場事業拡大を進めて参りました。

2003年 株式会社 ザ・フォレストカントリークラブ 株式取得
2009年 株式会社 ボナリ高原ゴルフクラブ 株式取得
2011年 株式会社 宜野座カントリークラブ 株式取得
2012年 株式会社 日本海カントリー 株式取得
2013年 株式会社 大村湾カントリー倶楽部 株式取得
2014年 株式会社 ウェストワンズ 株式取得
2016年 株式会社 G7カントリー倶楽部
株式会社 G8富士カントリークラブ 株式取得
2018年 株式会社 安達太良カントリークラブ 株式取得
2021年 株式会社 宝塚高原ゴルフ株式会社 株式取得

複数ゴルフ場を所有していることで、各ゴルフ場間での事業提携等シナジー効果が生まれております。